



8月 園だより



令和2年7月31日
祝 昌 保 育 園
Tel 266-0550

7月はなかなか梅雨が明けず、大雨により甚大な被害がでました。また新型コロナウイルスの感染も全国的に広がりつつあり、園でもできる限りの感染拡大防止対策を進めておりますが、日常な生活の中で、誰でも感染する可能性があります。そうした時には、偏見や誹謗が生じないようにご配慮いただき、不本意ながら新型コロナウイルスに感染してしまった方が一日も早く、回復することをお祈りできるような穏やかな社会になることを願っております。

例年ですと全保護者を対象に行っておりました個人面接も感染拡大予防の為、希望者のみの対応とさせていただきます。お忙しいところご協力いただきありがとうございます。15分という短い時間ではありましたが、保育園では見ることができない家庭の様子をお聞きすることができ、大変参考になりました。保護者の方々と共に子供たちの健やかな成長を見守りたいと思っておりますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。これからは暑さで疲れが出やすい時期でもあります、体調管理に気を付けて夏の遊びを十分楽しんでいきたいと思っております。

今月の目標

ちゅうりっぷ組 (0歳児)

- 一人ひとりの子どもの心身の疲れが癒やされるようにする。
- 一人ひとりの体調に留意しながら、楽しく沐浴や湯水遊びができるように環境を設定する。

ひまわり組 (1歳児)

- 一人ひとりの子どもが、健康で安全に過ごせるようにする。
- 保育者や友達と夏ならではの遊びを楽しむ。

たんぼぼ組 (2歳児)

- 夏ならではの遊びを思いきり楽しむ。
- 一人ひとりの子どもが、健康で安全に過ごせるようにする。



園からのお願い

*延期されておりました歯科検診を3日に行います。朝よく歯を磨いて受診できるようにして下さい。感染がご心配な方は担任にご相談ください。

*新型コロナウイルスの終息の兆しが未だ見えない現状を踏まえ、今年のプール遊びは行わない事といたしました。しかし水遊びや泥んこ遊びなどは行いますので、着替えの衣類を多めに持たせてください。また、必ず持ち物には記名をお願いします。

***コップは毎日お持ち帰りします。衛生上必ず洗って乾燥させて**から巾着袋に入れて持ってきて頂くようお願いいたします。

*これからは、ゲリラ豪雨や台風などの自然災害が起こりやすい季節でもあります。園からの緊急連絡はオクレンジャーを活用させていただきます。また、保育園も携帯電話がありますので番号を控えておいて下さい。☎080-5492-2130

お知らせ

*10月に予定していた運動会ですが、今年度は開催を見合わせることにいたしました。楽しみにしていた保護者の方には大変申し訳ございませんが、ご理解をお願いいたします。

*8月20日から9月1日まで元気プラザ21にて「すこやか保育展」が開催されます。是非お出かけ下さい。

*大原学園の根岸優さんが、8月3日と31日から9月12日まで実習に来ますのでよろしくお願い致します。



こんげつのおきてい

3日(月)	歯科検診	20日(木)	体位測定
7日(金)	お盆供養	21日(金)	職員会議
10日(月)	山の日	25日(火)	避難訓練
14日(金)	安全点検日		

- ★すいかのめいさんち
- ★うみ
- ★おばけなんてないさ
- ★カレーライス
- ★くじらのとけい
- ★南の島のハメハメハ大王
- ★とんでったバナナ



子ども達のようす



ちゅうりっぷ組

今月は七夕がありました。ちゅうりっぷ組は、保育士と一緒に部屋の笹に短冊を飾りました。どの子も良く見ていたり、手を伸ばして笹の葉を触ってみたりと興味津々でした。みんなの願いが叶うといいですね。さて今年の梅雨は長く室内で過ごす事が多かったですが雨が降っていない日には散歩に出かけたり、園庭で過ごしたりと戸外でも伸び伸びと遊ぶ事が出来ました。たんぼぼ組のお兄さん、お姉さんと一緒に遊び、後をついて行ったり、真似っこをしたり、シャボン玉を吹いてもらったりとたくさん遊んでもらい、嬉しそうにしている姿が見られました。梅雨明けは湯水遊びや泥んこ遊びなど存分に遊べるように工夫していきたいと思っております。



たんぼぼ組



今年は雨が多く、大人たちにとっては憂鬱な雨ですが、子ども達にとっての雨の日は、大好きな傘をさしたり長靴を履き、水たまりに入ったりと朝から大張り切りです！先日の小雨の日、自分たちで思い思いの絵を描いて手作りしたポンチョを着て、雨の日散策を行いました。いつもなら部屋の中で過ごす雨の日も、ポンチョと長靴を履き、園庭に出る事が出来、子ども達もとてもワクワクした様子でした。保育士も一緒にカップを着て出ると「先生も一緒だね」とお揃いの姿に子ども達も笑みがこぼれていました。境内を散策すると、子ども達は水たまりの中をもろともせずパシャパシャと歩いたり、1段高い所からジャンプしてダイナミックに入る姿も見られました。元気に歩き回り、普段とは一味違う散策をととても楽しんでいました。テルテル坊主のような姿の子ども達がおもわず可笑しく、そしてとても可愛らしかったです。梅雨ならではの遊びを楽しむ事が出来、良い経験が出来ました。



ひまわり組



湯水遊びもなかなかできない7月でしたが、その分、室内でたくさん遊ぶことができ、リズム遊びをして体を動かしたりお絵描きではダイナミックに描いたり楽しむことができました。また、粘土遊びも行い初めは戸惑っている子も見られましたが、保育士が遊び方の見本を見せることで真似をして手の平で粘土を丸たり、細かくちぎってみたり、ボールに見立てて投げてみたり(笑)と思ひ思ひの楽しみ方で遊んでいました。中には細長くした粘土をへびに見立てたり、形を作ってみがねにしたりと見立て遊びが上手な子も見られました。



すずらん組



梅雨に入り、雨や曇りの日が多く、なかなか戸外や散歩に出れませんでした。7月7日の七夕には前日に笹に飾りつけをして楽しみました。数日間笹飾りがお部屋に飾ってあったので登園して気づいた子どもたちは、「キラキラがある!」「かわいいね」と興味を示したり、みんなで七夕の歌を歌ったりしました。また、友だちと一緒に遊ぶ姿や友だちの名前を覚え、今日は○○ちゃんいるかな?と楽しみにする姿など友だちとの関りが見られるようになってきました!新入園児の子ども達も登園し始めて1か月経ち、泣かずに1日過ごせるようになり、たくさんお話をしてくれたり、楽しく過ごす姿が見られました。

